



サステナブルな社会の実現に向けた
新たなニーズを的確に捉え、
未来のものづくりにおける価値を提供

代表取締役社長

古川 健一

市場での競争力を高め、事業規模拡大を目指すとともに、
事業を通じてサステナブルな社会に貢献

自動車産業の変革、IoT、AI技術の進化、5Gの普及、新興国におけるものづくりの高度化等、ソディックのお客様が担う最先端のものづくりは大きな転換期を迎え、持続可能な社会を実現するための社会問題に紐付いた高精度化、微細化や環境負荷の低減が求められています。さらにコロナ禍が一つの契機となり、サステナブルな社会の実現に向けたシフトが加速し、その観点からの設備投資需要は拡大していくと見ています。

Growth~』は社会課題に柔軟に対応しながら、お客様のものづくりを支え、お客様とともに持続的な成長を目指すためのものです。既存事業の競争力を高め、成長を牽引する製品群を育成し、事業規模拡大を目指すとともに、引き続きものづくりを通してサステナブルな社会の実現にチャレンジしてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

長期経営計画『Next Stage 2026 ~ Toward Further

経済正常化に伴い業績回復傾向

株主の皆様には日頃より格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2021年12月期第2四半期の売上高は345億4百万円、営業利益は27億14百万円、経常利益は37億84百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は26億48百万円と、前年同期比で増収増益となりました。新型コロナウイルスの感染拡大によって経済活動が抑制されている状況が続いている地域もありますが、ものづくりの高度化に対する旺盛な需要と、ワクチンの普及とともに当社グループの業績も回復傾向にあり、現在は経済の正常化を見据えて準備

を進めています。

このような事業環境を踏まえ、通期業績予想を売上高718億円、営業利益61億円に上方修正しております。

(単位:億円)

	2021年12月期			増減 (期初計画比)
	第2四半期 累計(実績)	通期業績予想		
		期初計画	修正計画	
売上高	345	654	718	+64
営業利益	27	41	61	+20
経常利益	37	41	70	+29
当期純利益	26	30	49	+19

